

奈良の悲惨な犬28頭 引き取り手を募集

県、譲渡バンク設立

奈良県保健環境部は七日、天理市内に不衛生な環境で飼われ問題となっていた二十八頭の犬について、「譲渡希望者バンク」を設立した。今後、犬の引き取り手を募集していく。

これらの犬は、同市内の男性が健康上の理由から飼育できなくなったもので、日本動物福祉協会などが県に救済を求めている。希望者は誓約書などを提出したらえで同バンクに登録、気に入った犬を選ぶ。希望が重なった場合は抽選。同部は、原則として避妊や去勢手術をしたあとで犬を譲渡するという。

問い合わせ先は、奈良市西本辻町二〇〇ノ四六の奈良保健所衛生課譲渡係まで。

8th, October

city news page of Nihon Keizai Shinbun
by Mr. Asayama